

平成 27 年度 JARUS 受託事業

「第 12 回農集排維持管理研修会」開催概要

1. 目的

農業集落排水（以下「集排」という。）施設は、昭和 58 年度の事業創設以来、全国で現在 5,100 の施設が稼働し、農村の生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質改善に寄与してきました。

これらの集排施設から発生する集排汚泥（以下「集排バイオマス」という。）を肥料として農地還元することは、限りある資源の有効活用を図るだけでなく、集排施設の維持管理の軽減や利用農家の営農経費の節減にもつながるものである。しかしながら、全国の集排バイオマスの内、農地、緑地への再利用率の割合は、約半分程度にとどまっており、十分活用されているとは言えない状況にあります。

本業務は、集排バイオマスを肥料とする農地還元に向きあう市町村に対し、現地勉強会及びアンケート調査等を行い、集排バイオマスの利活用への理解を図り、農地還元の向上に資する取組方法を検討するものであります。

主催 全国環境整備事業協同組合連合会
一般社団法人 地域環境資源センター（JARUS）

2. テーマ 農集排維持管理研修会

3. 開催日時 平成 28 年 1 月 29 日（金）
受付開始 13:00～
開 会 13:30～
講 演 13:45～
閉 会 17:05～
懇親会 17:30～

開催場所 徳島グランヴィリオホテル
徳島県徳島市万代町 3 丁目 5-1
TEL 088-624-1111

4. 参加対象者

- ・ 全国環境整備事業協同組合連合会会員及び事業部会員
- ・ 徳島県環境整備事業協同組合議員顧問団
- ・ 徳島県内市町村担当者
- ・ 徳島県内農業集落排水施設維持管理従事者

5. 実施内容

- 13:30～ 開催地挨拶
徳島県環境整備事業協同組合 理事長 中川幸彦
- 13:35～ 来賓挨拶
議員顧問団 徳島県議会議員 長尾哲見 様
- 13:40～ 来賓挨拶
議員顧問団 徳島県議会議員 木南征美 様
- 13:45～ 趣旨説明
全国環境整備事業協同組合連合会 事業部会長 吉村英樹
- 13:50～ 講演1
農林水産省 農村振興局 整備部 地域整備課 農村資源循環班
課長補佐 佐藤 修児 様
「農業集落排水事業の動向」
- 14:20～ 講演2
一般社団法人 地域環境資源センター技術監 佐藤 進 様
「農業集落排水事業における現状と汚泥のリサイクル」
- 15:05～ 講演3
株式会社 クリア代表取締役 山口弘喜 様
「福知山市旧夜久野町の農集排施設への取り組みについて」
- 15:50～ 休 憩
- 16:05～ 講演4
徳島県 水・環境課課長 酒井彰彦 様
「とくしま汚水処理構想2016の策定にむけて」
- 16:35～ 質疑応答
- 16:50～ 総括 「徳島県組合としての展望」
全国環境整備事業協同組合 事業部会副部長 吉本 孝
- 17:10 閉 会
- 17:30～ 懇 親 会